

授業科目名	EnglishⅢ(日常会話 - 一般)	担当教員	大山中勝
選択	開講年次：2年後期	単位：1単位	授業形態：演習 30時間

【授業概要】

English I と II に比べて、英会話能力を更に向上するための環境と、多様な状況に必要な会話の機会を持つ。Native English Speaker による指導の基で、英語的表現やリスニングスキルを更に向上させ、会話をするのを恐れず、複数の English Speakers から成り立つグループの中で、カジュアルに会話に参加する態度と能力を身に付ける。

【授業目的・目標】

1. 日常の一般的な会話に参加し、簡単な英会話表現が理解できる (Listening)。
2. 自己の意図を相手に理解してもらうための日常会話スキルが発揮できる (Speaking)。
3. 特別な場または事象における英語表現ができる。

【履修条件】

「English I(日常会話一初級)」、「English II(日常会話一中級)」を修得していること

【授業計画】

- [01] Introduction
- [02] Academic Life Around the World 1
- [03] Academic Life Around the World 2
- [04] Discussion
- [05] Living to Eat, or Eating to Live 1
- [06] Liveing to Eat, or Eating to LLive 2
- [07] Presentation
- [08] Home 1
- [09] Home 2
- [10] Speaking Activities
- [11] Health 1
- [12] Health 2
- [13] Discussion
- [14] Social Life 1
- [15] Social Life 2

【教科書】

Tanka, Judith(2007): Interactions 1: A Listening/Speaking. Sixth Edition. McGraw-Hill

【参考書】

指定なし

【評価方法・評価基準】

授業参加リフレクションレポート 15%
 筆記テスト 50%
 小テスト 25%
 課題 10%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示された課題について事前に調べておくこと。

事後学習：講義資料を基に学習内容の復習、課題の記述を行うこと。

【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素 I . 教養教育で培う普遍的基礎能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートについては授業中に傾向について示し、フィードバックを行う。

【備考】